

9月定例会中における厚生環境常任委員会の概要

- ◆ 10月1日（火） 開会 午前10時00分
 （休憩 午前11時13分～午前11時25分）
 閉会 午後 0時13分
- 10月2日（水） 開会 午前10時00分
 （休憩 午前11時11分～午前11時20分）
 閉会 午後 0時15分

（1）付託議案

議案番号	件 名
議第138号	令和元年度山形県一般会計補正予算（第3号）中 所管分
議第144号	山形県心身障がい扶養共済制度条例の一部を改正する条例の制定について
議第164号	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構が達成すべき業務運営に関する目標を達成するための計画の一部変更の認可について

（2）報告事項

健康福祉部長

- ・公立病院等の再編・統合に係る対象病院の公表について
- ・地方独立行政法人に関する報告について

病院事業管理者

- ・県立新庄病院改築整備について
- ・新庄病院における入院診療体制の見直しについて
- ・県立病院総合医療情報システム更新整備事業の進捗状況について

（3）審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と所管事項に関する質問を行った。

（4）採 決

付託された3議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

（5）主に議論された項目

- ◇ひきこもり支援については、ワンストップで対応すべきと考えるが、県の今後の対応について。
- ◇補正予算に計上されている朝日学園の整備に向けた基本計画の検討にあた

っては、入所する児童の抱える課題の変化を踏まえ、専門知識を有する職員の配置などの機能強化を重視すべきと考えるがどうか。

- ◇本県における温泉熱を活用した再生可能エネルギーの導入について。また、温泉熱源が豊富な本県において、その活用を積極的に推進すべきとかがえるがどうか。
- ◇今般、厚生労働省が再編・統合の検討対象となる公立病院を公表したが、今後、県としてどう対応していくのか。また、対象病院に河北病院が含まれたことによる経営健全化計画への影響について。
- ◇発達障がいの子どもの持つ親などに助言を行うペアレントメンターの本県における養成状況と活動内容について。
- ◇山形県医師修学資金のこれまでの成果と今後の課題について。
- ◇今月から始まった幼児教育・保育の無償化で、国の基準の対象外となる経費に対する市町村独自の取組みについて。
- ◇本県における生活保護受給者の後発医薬品の利用促進に向けた取組みについて。また、日本国籍を有しない住民の生活保護の受給状況について。
- ◇新庄病院改築整備においては、高齢者の利用割合が高いことを踏まえ、病院敷地内への調剤薬局設置が重要と考えるがどうか。